

ワクチン・血液製剤分科会2019年度活動

ワクチン・血液製剤分科会は生物学的製剤の分科会として設置され、活動を通して産業の理解を深めると共に、労働者が産業の発展への取り組みを考え、また、単組間の積極的な情報交換を通し、職場環境の維持向上に貢献する活動に取り組む。

2019年度はワクチン・血液製剤の業界研究による知識の蓄積、参加単組の課題を共有・協議することを通じた‘相互理解・一体感の醸成’‘単組の成長’を主軸に活動を実施した。

ワクチン・血液製剤は国民の基礎的な健康に資する不可欠な産業であり、産業が行政と密接に係わりを持つため、今後も積極的な業界研究、単組課題の解決に取り組んでいく。

